1

その後元気よく忙しく暮らしのうちと思います。母さんもおっとさんの事でがんばりを受け、かつとこころをもってのことで、一なみうつくなくおせつてみてさ様を書きます。をづゞゞゝゝ。

一、上京は何日頃になるや。知よは戚候のお方様へ御挨拶をさせるんことろのうち日々の多忙な時間をやくりくみにかくやむをもありましもの分が三月一杯までに御帰京されねば御都合だけ月日にお父さんをさに上京してほともちろへてみます。

二、五つ馬もあとを濁まずとお願まで、出かるだけきちんとしておきなくん。うるはかしムりな馬もあり、学校等とスムーズにかるいところもあろはしないかと・とろ五かしあいにくんますが、ここ・・・・・・平成なる戦国でをん初にお知らせ上京のこと。

三、御都はどの程なあうますか。北程から行くなとは、おそてもお母さんの人でせうね？

四、家用のことは、いろく心配なり、悪魔一をうの場合はちょうどあるなたの世話になるでせう。や五ささまでおります。

五、うえは移転とは別のこと。和よ一さつて洋服のあいつフレンテンのところうは、あのままではるく、あるかうほつれたり、役ボーをうの穴があるかり、なにかでありのところうだけ裏をつけるとよい。ミナのものでいうくあるなたの世話になるでせう。や五ささまでおります。

ほかの馬でいうくあるなたの世話になるでせう。や五ささまでおります。

2

のうのまでおるのまりしかしものまにはうせ月は合ものてすが、うほうものでないまものと知らせてください。

四、家用のことは、いろく心配なり、悪魔一をうの場合はちょうどあるなたの世話になるでせう。や五ささまでおります。

3

とろうは、あのままではるく、あるかうほつれたり、役ボーをうの穴があるかり、なにかでありのところうだけ裏をつけるとよい。ミナのものでいうくあるなたの世話になるでせう。や五ささまでおります。

4

入ることになりそうです。目下もレン目日まで上京一きます。ほ

ノンキには参りますまいなりに最善をあることころ、自らえらんだことろうは、あのままではるく、あるかうほつれたり、役ボーをうの穴があるかり、なにかでありのところうだけ裏をつけるとよい。ミナのものでいうくあるなたの世話になるでせう。や五ささまでおります。

いるがら可能きます。しかしようブルも役なりのことと不能のうで一のけを生きてかけるわけでせう。うばうえくみんな事情に気をつけて下さい。

一月二十二日　母さん。

八月二十日

野上やす子

六月一日

書留

東京都世田谷区
野上やす子

福岡市　荒川西町九
野上　栄吉郎様
やす子

封筒第壹

福岡市荒川西町九
野上栄吉郎様
やす子

九月十二日

群馬県吾妻郡北軽井沢
大学村
野上

北軽井沢
大学村
野上やす子

速達郵便が二階のテラスの隅のところの郵便ポストの中に入っていることを見に行くかもしれません。

九月十四日

26.9.14

九しがつに近くかの便りと思て、元気になつたことゝ心からりよろこんでゐます。荷物も他便もおそくとも今月の下旬にはうけとることゝ思ひます。しかしあのブルも役なりのことと不能のうで一のけを生きてかけるわけでせう。うばうえくみんな事情に気をつけて下さい。

一月二十二日　母さん。

そとを望むる、ゆ裸をみ。

さく良和よのこと。

と例があることと出そてあまーしのこう巻まるそて。母さんのあと書きがあるそう、もんと探してみて村役場、岩煙に荷をお頼から、三日後からお知らせて驚つて、石りにはもんなり、書物をほーそてください。やめるみなければ、文庫係の玉井さんといつて呼ばだーてください。再来月の四日頃までは仮でおります。あとまたもすねあまりかつかず、カンバツテみることう。えるはよりのでゆみなんでください。もちろんもっとをみよく。お供なちも風邪にかゝせないで。

封筒第壹